

# 仲間通信

## 活動広がる「市民助け合いネット」

### 平成二十二年度の事業報告と決算

年を追う毎に業容拡大が続く「市民助け合いネット」。去る五月十五日(日)に行われた社員総会において、平成二十二年度の事業報告と決算報告が行われました。その内容をお知らせいたします。

#### 事業報告

##### ①資力の拡大対策

当会のメイン事業である「助け合い活動」の拡大に伴い、会員の増員は不可欠です。そのために、当会のパンフレットを公共施設に配置すると共に、兄弟NPO「高齢者安心ネット」とタイアップした『合同説明会』を、市内各地で積極的に開催しました。

その結果、本年三月末の会員数は昨年一年で一〇二名増加して八〇〇名となりました。  
内訳は、利用会員四六二名、提供会員三三八名で提供会員数が不足気味となっております。

##### ②助け合い活動の実績

提供会員の皆様のご協力により、前年度の「助け合い活動」の実績は次の表のとおりとなりました。

項目	内容	回数・時間	前年比
外出支援	病院などへの送迎	2,176回	105%
家事援助	掃除・選択・食事作り等	2,112回	84%
庭の手入れ	除草・剪定・片付け等	1,317回	92%
付添い同行	病院・買い物等	1,158回	115%
犬の散歩		416回	105%
その他	障子張り・粗大ゴミ処理	1,278回	273%
計十		8,457回	107%

介護保険制度が縮小する中で、当会の「助け合い活動」は、地域にとても重要です。無くてはならないものとなっております。

各自自治会ごとに行われている様々な「高齢化対策」のお手伝いをすることも、当会の使命を果たすことにもなります。(2面に続く)✓

「ふれあいサロン」とは、高齢化が進む今の時代に、高齢者の《介護予防》と《老化予防》を目的として「市民助け合いネット」が企画して、公民館と一部の自治会で始めた活動です。

内容は、前半一時間を「体の老化防止」のための「カンタン体操」(社3B体操の指導)。後半一時間を「心の老化防止」のための「おしゃべりタイム」という構成となっております。なお、費用負担は会場費用を主催者が負担、講師料などは当会が負担しています。

当会の「助け合い活動」は、「困ったとき」を支援するという発生対応型といえるのですが、困ったことが発生しないような「予防」も大切です。

「ふれあいサロン」開催実績 (22/5-23/3)

開催場所	回数	参加数	開催場所	回数	参加数
美田自治会	18	500人	初石公民館	20	352人
名都野自治会	9	122人	南流山センター	7	85人
宮園自治会	6	149人			
とむわ自治会	2	42人			
小計	35	813人	小計	27	437人
合計			合計	62回	1,250人

ふれあいサロンの「カンタン体操」

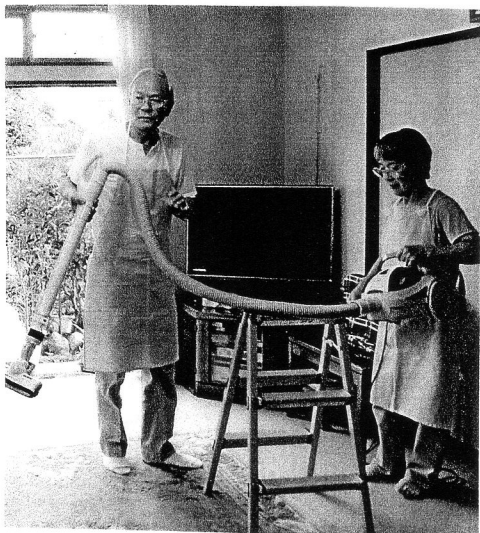
### 会員交流会のお知らせ

毎年恒例の「会員交流会」を次のとおり行います。ふれ合いの輪を広げ、楽しいひとときを過ごしましょう。

日時…六月十二日(日) 午前十一時  
会場…南流山福祉会館(南流山センター隣)  
会費…一人五〇〇円(おつまみ)  
●飲み物は、廉価販売。

参加は申込み制です。

六月二日(金)迄に事務所までお電話下さい。



「助け合い活動」の家事支援



④ 会員交流会の開催

恒例の会員交流会が昨年五月三十日に、南流山福祉会館で行われ、約六〇人の会員が参加しました。

日頃ふれあいの少ない者同士が、活動の中で喜びや苦勞話に花を咲かせ、また、ハーモニカボランティアリオ(代表真田正二さん)の演奏で、みんなで合唱。事務所スタッフ手作りのオードブルを頂きながら、少しアルコールも入って、約二時間楽しいひとときを過ごしました。

⑤ 福祉有償運送講習会

道路運送法で定められている病院などへの送迎のための 福祉有償運送運転者の講習会を十一月十一日・十二日、生涯学習センターで行い、二〇名が参加し受講しました。

⑥ 行政への市民参加(受託業務)

「市民助け合いネット」では、流山市から行政業務を受託しています。平成二十一年度は、次のとおりです。

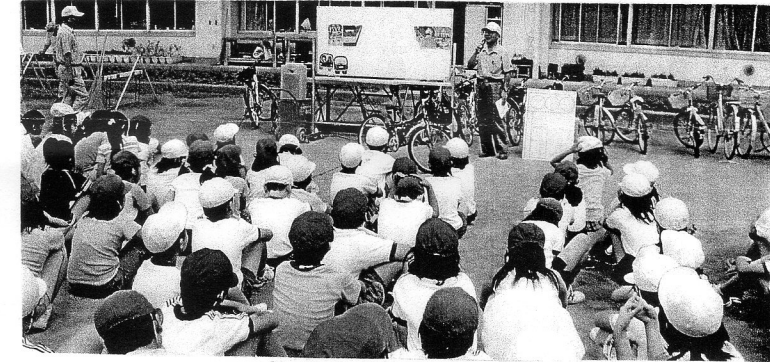
- ◇初石公民館・南流山センターの管理運営。
- ◇市民活動推進センターの管理運営。
- ◇流山ロードレース大会の運営。
- ◇小学校・幼稚園の交通安全教室とチャイルドシートの貸し出し。
- ◇高齢者の外出支援。



昨年五月の会員交流会



市の受託業務「流山ロードレース大会」



市の受託業務「交通安全教室」

決算報告

貸借対照表 (2011.3.31 現在)

流動資産	21,124	流動負債	8,021
固定資産	140	正味財産 (内当期)	13,243 (2,739)
資産計	21,264	負債資本計	21,264

損益計算書 (2010/4/1~2011.3.31)

助け合い収入	6,600	助け合い事業費	6,868
行政受託収入	63,074	行政受託事業費	53,244
寄付金収入	166	管理費・消費税	5,546
収入計	69,840	支出計	65,658
経常損益	4,436		
法人税・県市民税等	1,697		
税引き後利益	2,739		

(注)「助け合い活動」の赤字を、行政受託事業の収益で補填して、地域社会になくならない「助け合い活動」の継続性を確保しています。

東日本大震災被災地へ義援金

このたびの東日本大震災で

へ十万円

亡くなられた多くの方々のご冥福をお祈りすると共に、被災された方々にお見舞い申し上げます。 助謝金を下ろして義援金に募金された方もおり、困っている方を支援して頂いた謝金が、再びな支援の輪が広がっています。 困っている方々のお役に立つことが、「市民助け合いネット」でいう、多くの温かいお気持ちがおも今出来ることとして、次のように義援金として送りました。

- ① 流山市NPO募金へ 五十二万円
  - ② NPO支援全国プロジェクト と思っております。
- 今回の支援は、息の長い長期にわたると思っておりますので、今後もし引き続き支援していきたいと思っております。

提供者さんへのお問い合わせ

精算は活動した月内にお願ひします。(出来れば活動した都度)。

あまり長く精算しないでいると、利用者さんから受け取った「利用券」を紛失してしまう心配があります。また、月別の利用状況の統計作業がでぎなく困っています。事務局では、精算で事務所に来ていただくことで、事務所スタッフとのコミュニケーションをとって欲しいと思っています。

■なお、事務所から遠い方、活動回数の少ない方で事務所に来られない方は依頼された活動を「実行したか・していないのか」の報告の電話を下さい。

また、南流山センターの連絡箱に投函する方法でも結構です。ご要望があれば、「自宅へ「利用券」の回収にお伺ひします。ぜひご協力を！

事務局では大変困っています。